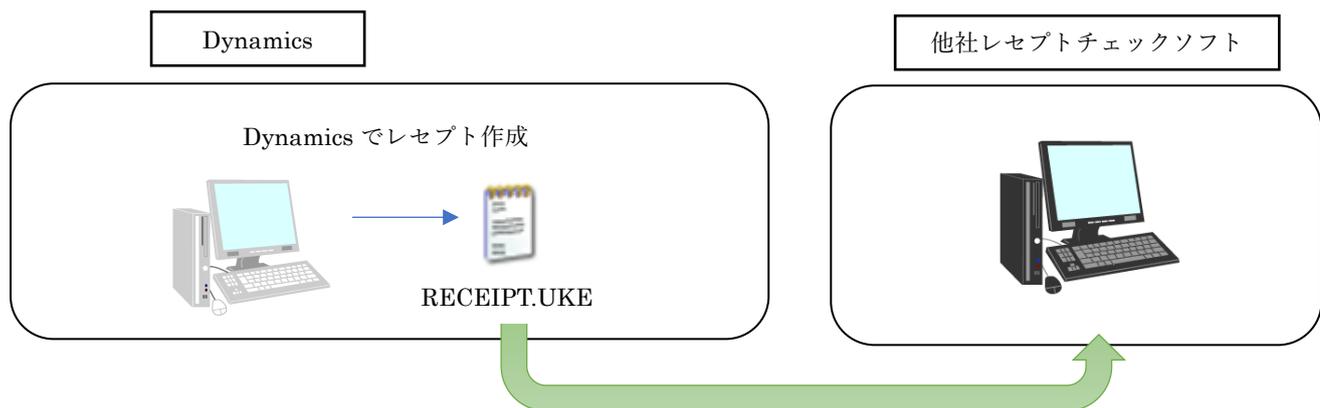


# 他社レセプトチェックソフトと Dynamics の連携概要

## ・院内処方でのレセプトチェック

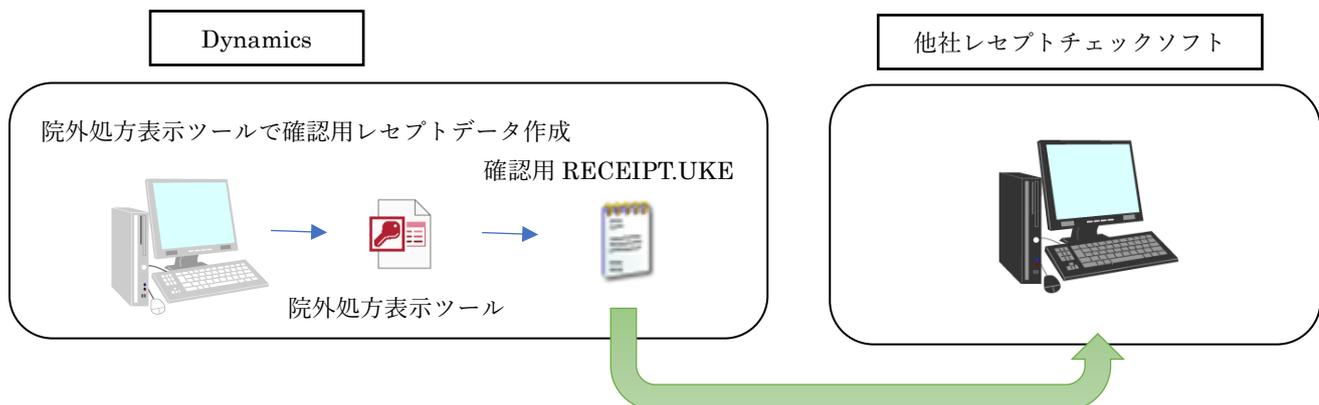
他社のレセプトチェックソフトでのレセプトチェックを行う場合、Dynamics で作成したレセプトデータ (RECEIPT.UKE) を使用します。作成されたレセプトデータを他社レセプトチェックソフトで読み込ませてレセプトチェックを行う事が出来ます。



## ・院外処方でのレセプトチェック

院外処方でのレセプトチェックを行う場合、通常レセプトデータに院外処方の情報は載りません。そのため、院外処方の情報も載せてレセプトチェックを行う場合は当社のオプションソフトの「**院外処方表示ツール**」を使用する必要があります。院外処方表示ツールを使用しますと院外処方の情報も載せた確認用のレセプトデータを作成します。

院外処方表示ツールはダイナミクスホームページから[ダウンロード](#)可能です。



## ・Dynamics のレセプトチェック機能の紹介

他社レセプトチェックソフトを使用する以外に Dynamics にもレセプトチェック機能を用意しています。レセプトチェックの設定をするとレセプト一括作成を行った際に、投薬や診療内容と病名、初再診と継続病名の開始日などのチェックを行います。

※レセプトチェックを行うには、事前に対応病名などを設定しておく必要があります。

詳細は、ダイナミクス説明書「I-6 対応病名の整備」をご参照ください。